

平成 17 年 3 月 30 日

各 位

会 社 名 ティアック株式会社
代表者名 取締役社長 坂井淑晃
(コード番号 6803 東証第 1 部)

「BS7799」および「ISMS 適合性評価制度」の認証同時取得のお知らせ

ティアック株式会社(本社：東京都武蔵野市、代表取締役社長：坂井 淑晃)は、このたび、情報セキュリティの標準規格である「BS7799-2:2002」および「情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS:Information Security Management System)適合性評価制度」の認証を、ピーエスアイジャパン株式会社(英国規格協会)から同時取得しました。

当社は、創業以来、社会の豊かさを追求し、お客様の要請に応えて高品質の製品を提供することを企業理念とし、記録・再生技術への探究心を原動力に魅力ある製品造りに取り組んでまいりました。当社の提供する製品、サービス、記録した電子情報を含むあらゆる情報資産を過失、事故、災害、犯罪などのリスクから守るため、国際的、国内的な標準規格に準拠した、このたびの BS7799-2:2002 および ISMS 認証同時取得を機に、全社員・全業務にわたる情報セキュリティマネジメントの体系的な取り組みをさらに強固なものにしてまいります。

当社では、これまで製品・サービスに関する『品質マネジメントシステム ISO9001』、環境方針の制定と管理に関する『環境マネジメントシステム ISO14001』を構築してまいりましたが、今後とも、品質、環境、情報セキュリティのポリシーのもと、高品質な製品、サービスを継続して提供していくことでお客様の信頼にお応えするとともに、企業価値のさらなる向上に努めてまいります。

なお、情報セキュリティマネジメントシステムのソリューションの一環として、本人の特定が可能で従来の暗証番号方式よりセキュリティレベルが高い生体認証システムによるデータ記憶やその暗号化などさらに高度なセキュリティを可能にする指紋認証型 USB フラッシュメモリシステム『Swipe』シリーズの市場導入を進めております。

認証登録の概要

審査登録機関	ビーエスアイジャパン株式会社（英国規格協会）
登録番号	IJ 01354（ISMS）、IS 90639（BS7799）
適用規格	ISMS 認証基準（Ver. 2.0）、BS7799-2:2002
登録日	2005年3月20日
登録事業者	ティアック株式会社
登録事業者部門名称	経営情報企画部
登録範囲	ティアックグループの経営情報システム企画運営部門として、次の業務に関する情報セキュリティマネジメントシステム ・全社の情報システム業務 ・情報システム資源に関する管理業務 ・全社経営企画の立案、推進事業

（用語説明）

BS7799-2:2002とは

BS7799：情報セキュリティにおけるベストプラクティス（最適慣行）をまとめ、基本的な管理項目を規定するために英国規格協会（BSI）によって作成された管理基準。審査は、英国貿易産業省によって権威付けされたUKAS（英国認定サービス）の下、BS7799審査機関と認定された各国の企業・団体により実施される。1995年に初期バージョンが作成され、1999年に現行の2部構成になり、2002年に改訂された。第1部は「情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の実施基準」、第2部は「情報セキュリティマネジメントシステムの仕様」について記載されている。このうち第1部は、2000年にISOと国際電気標準会議（IEC）よりISO番号（ISO/IEC17799）が与えられ、国際標準化されている。第2部は2002年に改訂され、世界的に情報セキュリティ管理に関する事実上の標準規格となっている。

ISMS適合性評価制度とは

財団法人日本情報処理開発協会（JIPDEC）が、2002年4月から本格運用を開始した情報セキュリティマネジメントシステムに関する適合性評価制度であり、国際標準である「ISO/IEC17799:2000」をベースとした適合性評価を行う。

現在は、2003年4月21日よりISMS認定基準（ver.2.0）が運用されている。

以上